

全教一斉ひのきしんデー

「かしのもの・かりもの」を心に 一手一つにひのきしん



富良野市



北見市



上富良野町



留辺薬駅



滝川市



北広島市



石狩市



札幌市西区



室蘭市

第621号

発行所

天理教北海道教務支庁
札幌市中央区南8条西11丁目
電話011(561)1148
FAX011(561)1190
E-mail:tenrikyohk@gmail.com
ホームページ
https://tenrikyohk.com

定例にをいかけ

布教を志す者の会「やまびこ会」では、5月16日、南7条西18丁目のなかよし公園近隣を、10名の教友が各グループに分かれて戸別訪問にまわり、布教活動を行った。

はじめて参加した方や「にをいかけは机上ではできない。実行あるのみ。」と知人を誘って来られた方もおられ、誘われて参加した方は、にをいかけが初めてで、「戸別訪問をして、何を話して良いかわからない。」と不安気であったが、実動前のフリートークで、先輩布教師から色々アドバイスを頂いて勇気が持てた様子だった。

公園周辺の住宅街へ移動後二人一組となつて、約30分程戸別訪問を行い、教務支庁に戻ってか



戸別訪問

次回6月16日13時30分、教務支庁集合

(代表 藤野充普)

○「初めての戸別訪問でしたが、人との出会い(いんねん)というものを感じた。この感じを大切にしたい。」



北海道教区のホームページ <https://tenrikyohk.com> で教区報がご覧頂けます

雅楽講習会

育成部

教区育成部(木岡喜久子部長)は、5月3日・4日の両日、教務支庁を会場に雅楽講習会を開催しました。

今年、コロナウイルス規制緩和後の再開3年目となりまして。毎回40名程の参加者を募っている中、昨年より若干増え、本年の受講者は24名となりました(講師6名)。

課題曲は、初級が平調「越殿楽」「五常楽急」「陪臚」の三曲。中級は黄鐘調「鳥急」「拾翠楽」「青海波」「越殿楽」の4曲でした。

熱心な受講者から、様々な質問が出され、講師より「逆にと



管別練習



合奏練習

ても勉強になりました」と驚きの声も聞こえました。合奏練習では、息のあった力強い演奏が礼拝場に響き渡り、雅やかな音楽の世界を楽しんでいる様子でした。

楽人の更なる技術向上と後進の育成を目指す上から、学生や仕事をされている方々も参加しやすいようにと、5月の連休に開催しています。

本年は、就業者や女性層の受講も多く、今回初めて参加したという方も数名おられ、この講習会を楽しみにしていたという声がかれました。

(古川、記)

学生会

—まなびば—

学生会(野村夏実委員長)は、4月25日・26日の両日、教務支庁を会場に「まなびば」を開催し、26名(学生14名、スタッフ12名)が参加した。

「まなびば」は、学生たちが、お道の仲間と親睦を深め、グループワークなどを通して楽しみながら信仰の教えを学ぶための集いで、教えを日常生活に活かし、心豊かな「ようぼく」へと成長することを主旨としています。

先だって14日には、4名が事前研修を行い、グループワーク(ERP)を体験しながら学び、当日のスタッフとして臨んだ。アイスブレイクによるゲーム、エクササイズで参加者の緊張をほぐし、おつとめ練習や講話を聞いて、共に信仰を深める有意



おつとめ練習

義な時間となった。

スタッフは、「数年前の参加学生が、現在はスタッフとして携わって下さり、とても嬉しく、ありがたいです。新入生にも参加してもらいたい学生会活動につながってほしいです。」「まなびばは、宿泊の行事でハードルが高いかもしれないが、参加すれば必ず楽しい思い出ができるので、ぜひ今後の参加お待ちしています。」と述べた。

—新入生歓迎会—

5月17日には、教務支庁を会場に、新入生歓迎会を開催し、8名が参加した。

4月より新生活を始めた学生に、お道の仲間たちが集う場所



がある事を知ってもらい、親睦を深めようと実施。

『初参加の学生さん2名をお迎えし、1名は海外から北海道にきたばかりの学生さんでした!』

歓迎会は、親睦を深めることをメインとし、小運動会で楽しく体を動かしながらコミュニケーションを大事にしました! また、「教理マスター」と題し、かしまの・かりものについて身体の一部の動きを制限してありがたさを感じるプログラムも行いました。

参加学生からは「楽しかった」という声も聞くことができ、思いやりを持った行事を作り上げることが出来たと感じています。」と野村委員長がコメントしました。



大きなたすけを次の世代に

— 渡島支部長 尾留川雅道 —



私は、昨年4月より渡島支部の支部長をつとめさせて頂いています。

当支部は、北斗市、七飯町、上ノ国町、江差町、乙部町、八雲町熊石、大成町、厚沢部町と、大変広範囲に及んでいます。

過疎化の進んだ町もあり、色々大変な中を、歴代の支部長先生を中心に、支部内の教会長ご夫妻のご尽力のお陰で現在に至り、和やかな雰囲気の中で、支部活動がとめられています。

また教区では、福祉厚生部の部長として、里親を担当しています。

私たち夫婦が里親を志すきっかけになったのは、平成17年にお隣の函館支部で里親研修会があるの、興味のある方は参加してくださいという話を支部例会の時に聞き、参加してみようと思ひ、生後半年ほどの次男を連れて参加しました。

その研修会に派遣された、天理教里親連盟の委員の先生が、お話しの間私たちにこの

一時保護を含めると、16人の子どもたちと一緒に生活してきました。そして、一番最初に我が家に来てくれたKちゃんは18歳になりました、この春晴れて大学生になりました。

家庭訪問にいられた、児童相談所の担当福祉士さんは「社会的養護を必要とする子どもが大変に行けることはなかなかありません。こちらのお宅で我が子同様に愛情を注いでくださったお陰です。本当にありがとうございます。」と、丁寧にお礼を言われました。

『稿本天理教教祖伝逸話篇 八六 大きなたすけ』にありますお言葉、

「金は何んぼあつても、又、米倉に米を何んぼ積み上げていても、直ぐには子供に与えられぬ。人の子を預かって育ててやる程の大きなたすけはない。」

お道の里親さんにとつて、とても心強いお言葉です。私は、Kちゃんとの18年間の生活で一番強く感じたことは、子どもが成長する過程において、様々なことを経験していきませんが、その生活する環境が子どもに与える影響はとても大きいです。

日々、信仰に基づいた生活をしている教会、ようぼく家庭で子どもたちが健やかに育つていくことが何より尊いことではないかと思ひます。

ご縁がありまして、10年ほど前から、天理教里親連盟の委員をつとめさせて頂いています。今では、副委員長という立場をいただいています。

現在第17期の天理教里親連盟ですが、今期のスローガンは「教祖のひながたを養育の指針に」と掲げて活動をしています。子育てをしていく中で、様々な問題にぶつかったり、悩んだりしたときに「教祖ならこういう時は、どうなさるだろうか」と教祖を心に思い浮かべて養育をさせて頂く。というものです。

また、各教区の里親会が活発になつていけるような活動にも力を入れて活動をしています。

北海道教区にも里親会はありますが、広大な土地柄故、なかなか教区としての活動が難しく、これまで、支部単位で里親推進研修会を開催し、新規の里親さんを地道に増やす活動をしてきました。

ところが、コロナ禍以降、開催が難しく、コロナが落ち着いてきたところから、年祭活動が始まり、研修会を企画したこともありましたが、行事が重なり実施出来ずにいました。教祖140年祭がつとめられた本年6月28日(日) 教務支庁を会場に久々に里親推進研修会を開催することになりました。

ご多聞に漏れず、お道の里親さんの中でも高齢化が進み、なんと若い世代の方々に里親に興味を持っていただき、次の世代にこの「大きなたすけ」である里親になつていただきたいと思ひます。

支部総会報告



●室蘭支部(秦野聖一郎支部長)は、5月4日、本輪西分教会を会場に支部総会を開催、86名が参加。



●天龍支部(升崎博之支部長)は、5月4日、雨龍大教会を会場に支部総会を開催、88名が参加。

福祉募金

福祉厚生部

福祉厚生部(岡崎秀人部長)は、4月23日、令和7年度の教区福祉募金寄付活動として、釧根支部管内釧路市の介護サービ



グループホームにて 坂下氏(右)

スわたなべ「グループホーム桜ヶ丘」へ、褥瘡(じよくそう)防止マットレス2台を、支部福祉部長でもある坂下寛幸釧根支部長が施設に向出し、事業団へ寄贈した。



褥瘡マットレス

新教会長さん紹介

(令和8年4月お運び)

苦小牧支部 室松分教会(嶽東)

奉告祭 7月5日



山端 基靖 氏 49歳

空知支部 北美分教会(郡山)

奉告祭 5月5日



廣岡 元善 氏 41歳

釧根支部 釧路分教会(郡山)

奉告祭 6月6日



工藤 元善 氏 41歳

南空知支部 清真布分教会(夕張)

奉告祭 5月30日



渡部 修太 氏 31歳

北海道教務支庁日誌抄

5月1日 主事会

青年会 Maetsi

2日 支部長会議

3日 雅楽講習会(〜4日)

学生会例会

4日 札幌中南支部例会

10日 北陸大婦人会 布教実修

11日 会計部会議

12日 災害隊事前訓練

16日 しらゆき会例会

17日 やまびこ会

25日 学生会 新人生歓迎会

26日 教区長婦本

27日 教区長会議

29日 会計監査

29日 本部月次祭選拜式

27日 主事会

29日 教区長婦本

30日 災害隊平時訓練

30日 合唱団練習

31日 たすけ推進会議

基礎講座 旭川会場

◎法律に関わる諸問題でご相談の方は弁護士を紹介致します。所属教会を通して教務支庁書記・渡部までご連絡下さい。

◎毎月26日に本部月次祭選拜式を午前10時より行っています。

◎ホームページでは、教区報に未掲載の記事や投稿いただいた記事も随時掲載しています。また記事の投稿もよろしくお問い合わせ致します。

◆やまびこ会のご案内◆ 布教を志す者の会として、にをいかけ活動を中心に実動しています。どなたでもご参加いただけます。 次回は、6月16日13時30分 教務支庁集合

計報

立教一八九年・令和8年

・可児 武様 5月5日出直 (84歳) 龍旭分教会前会長 (旭川支部)

けいじばん